

令和3年度 第3回 国立大学法人北海道大学総長選考会議議事要旨

日 時 令和3年12月3日（火） 15:00～17:06

場 所 事務局 大会議室

出席者 10名

（学外） 石山、浅香、長澤、松谷、横山 各委員

（学内） 小名木、畠山、瀬戸口、西邑、福井 各委員

オブザーバー

山口理事、吉見理事、増田理事、村田理事、高橋監事、石川監事

配付資料：

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 国立大学法人評価（令和2年度評価）に係る資料 |
| 2 | 監事監査報告 |
| 3 | 学内からの意見 |
| 4 | 総長の自己点検書 |
| 5 | 望まれる総長像 |
| 6 | 総長選考時の實金総長による所見 |
| 7 | 第4期中期目標期間に向けた総長方針（R2.12） |
| 8 | ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書 |
| 9 | 財務報告書 |

議 事

議事に先立ち、事務局から、令和3年9月21日に開催された令和3年度第2回総長選考会議の議事要旨について確認があった。

【 議 題 】

1 総長の業務執行状況の確認について

事務局から、進行について説明があった後、理事との意見交換及び総長との意見交換が行われ、次回の会議において令和2年度における総長の業務執行状況の確認結果を審議することとなった。

（主な意見）

- ・理事との関係は順調であると感じる。このようなヒアリングの場で否定的な意見が出てくるとは考えていないが、理事の方々には受け皿として総長選考会議があるということを認識してもらえるとよい。
- ・改革のスピードが構成員を置いていってしまわないか心配している。執行部や関係事務職員をどう巻き込んでいくかが大事である。

- ・学内からは色々な意見があると思うが、全てに対応しようと思うと身体が持たないので無理はしないようお願いしたい。
- ・総長が全て一人で仕切ってしまうと問題が生じる。教職員が揃って総長をサポートすることが重要である。

(以 上)